

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

事業コンセプト

人々にとって大切なものをやさしく包む。物流と暮らしを支えるビジネスを展開

売上高営業利益率
5.8%ROE
10%売上高
250,000百万円

② 中長期の経営戦略

1. 段ボール事業の強化

高品質・高生産性を武器に国内リニューアル、海外拠点周辺へ進出。
2026年3月期売上高132,000百万円、営業利益率6.8%を目指す

3. 運輸倉庫事業の拡大

段ボール運搬を活用した顧客拡充と車両効率アップ。2026年3月期
売上高45,000百万円、営業利益率5.0%を目指す

2. 住宅事業の商品拡充

スウェーデンハウスと玉善の融合で商品企画力向上。2026年3月期
売上高73,000百万円、営業利益率4.5%を目指す

4. 環境配慮経営の推進

段ボール高リサイクル率、スウェーデンハウスの高気密・高断熱性
でCO2削減

③ 対処すべき課題

① 原材料高への対応

- ・ 事業環境変化踏まえ中期計画を2026年3月期に延期
- ・ 営業利益率向上による収益力強化が急務

② 新時代ニーズへの対応

- ・ ライフスタイル変化に対応した住商品企画
- ・ 新事業構築で企業価値向上を目指す

③ グループ経営資源の最適化

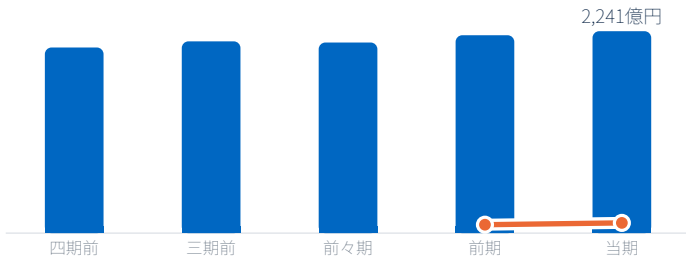
- ・ 経営資源の高度化による高品質経営展開
- ・ 複数事業モデル融合による相乗効果創出

面接で使えるポイント

- ・ 段ボール事業で生活インフラ素材として堅調需要見込み、2026年3月期売上高132,000百万円を目指す
- ・ スウェーデンハウスの高気密・高断熱性でCO2削減、環境配慮経営を重視
- ・ 『包む』コンセプトで段ボール・住宅・運輸倉庫3事業展開、社会の持続的発展に貢献

証券コード 3946

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,241億円営業利益率
5.1%財務健康度
35点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 47.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
579万円

パルプ・紙内 15位/24社

平均年齢
39.7歳

パルプ・紙内 22位/24社

平均勤続
14.4年

パルプ・紙内 21位/24社

女性管理職
2.6%

パルプ・紙内 17位/21社

男性育休
96.4%

パルプ・紙内 8位/21社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: トーモク、株主優待の新設＋特別優待で、配当＋優待利回り＝5.

